

# 一般社団法人地理情報システム学会第 23 回理事会 議事録

開催日時： 平成 24 年 7 月 23 日 15 時 00 分～17 時 00 分

開催場所： 東京都文京区本郷 7 丁目 3-1  
東京大学工学部 14 号館 802 号室

出席者： 理事： 浅見、巖、寺木、小口、玉川、小荒井、関根

配付資料： 2012\_0723\_第 23 回理事会資料

## 議事

### ・開会

定刻 15 時 00 分に浅見泰司会長が議長を努め、開会を宣言した。次の通り過半数を超える理事の出席があったので、本理事会が定足数を満たし有効に成立した。

総理事 10 名

出席理事数 7 名

### ・第 1 号議案 国際地学オリンピックの協賛について

浅見会長より「特定非営利活動法人地学オリンピック日本委員会（理事長 濱野洋三）の国際地学オリンピック高校生派遣活動に対する 2012 年度ご支援のお願い」があったことを説明した。地球科学惑星連合全加盟学会に同様な支援要請（一口 5 万円）が送付されているだろう。議論の結果、協賛は OK。寄付は様子を見て判断することにした。

### ・第 2 号議案 国土地理院と GIS 学会との連携の強化について

小荒井理事より「国土地理院と GIS 学会との連携の強化について」、説明があった。国土地理院は所有するデータを GIS 研究者にもっと使っていただきたく、先端的な使用事例を多数作り出していきたいことが狙い。そのためには地理院所有のデータの内容、このサービスの対象者、運用手続きなどについてさらに明確化する必要があると指摘された。小荒井理事を中心に検討グループを作って内容を詰めていくことにした。

## 報告事項

## 報告 1 職務執行状況について

- ・ 財務担当小口理事から財務執行状況の報告があった。年会費の自動振替で振替できなかった場合、振込用紙を郵送し、正規料金を請求するとした。「学生証未提出」、「住所不明の会員」のフォローアップについて、財務担当理事を中心に規約を検討することとなった。
- ・ 玉川理事から渉外・大会関連を報告された。渉外につて、国際華人地理情報協会 (CPGIS) と GISA との提携協定案を審議し、了承した。韓国地理情報学会 (KAGIS) との国際セッションの開催を準備し、また「地球科学惑星科学連合大会」へのプログラム委員を選出した。大会実行について、2013 年度年次大会の実施場所を至急決めたく、首都圏開催が望ましい。千葉工業大学、慶應義塾大学三田キャンパスなどが候補にあがった。関連大学の理事にスペース (7 教室)、利用料金を調べてもらうことにした。渉外・大会担当理事が 2014 年度大会について中部か四国、有力者に打診してみる。「理論と応用」の編集について、自動査読システムを導入することを検討している。JST のシステムを利用するために、投稿論文の数を増やす必要があるとの説明があった。
- ・ 関根理事から学会賞委員会の活動を報告されました。今大会においてポスターセッションから最優秀賞、優秀賞を選出する方針を決めた。その実施につて①コアタイムのプレゼンも対象にするか、②ポスターとオラル、どっちを重視するか、ポリシーが重要、③会場、大会運営とも関連するため、プログラムを編成上の考慮も必要。これらの事項について学会賞委員会を中心に検討することにした。審査方法については学会賞委員会に一任した。他の研究奨励賞の応募もあり、学会賞委員会で選考を進めている。
- ・ 支部分科会担当小荒井理事から報告があった。GIS NEXT の次号に浅見会長が記事を投稿された。6 月 21, 22, 23 日に G 空間 EXPO が開かれ、本学会の展示ブースにおいて学会ポスター、資格認定協会ポスター、学会賞取得者ポスター、防災分科会ポスターを展示した。自治体分科会から代表変更の連絡があった。
- ・ 太田理事が欠席したため、浅見会長が資格認定協会の活動を報告した。GIS 上級技術者認定規定を一部改訂したと報告された。
- ・ 矢野副会長が欠席したため、浅見会長が編集委員会の活動を報告した。代議員外より編集委員会委員を選んだ。
- ・ 柴崎理事より 2012 年度企画計画案を説明された。イベントとして、ワークショップを年 3 回程度計画したい。例えば、ゲーム (地方)、復興まちづくり、海外事情・観光などの内容を取り上げたい。今年度大会で、住宅地図をさまざまな分析・解

析に簡単に使うための方法についてチュートリアルを開催する予定。また、GIS イブニングトーク、企業説明コーナーの設置も考えている。今後、フェイスブック、ツイッターを活用した広報も強化する報告があった。

- ・ 寺木総務担当理事から新執行体制の移行に伴う法務手続きは全部終了したと報告された。

## 報告2 CPGIS と GISA の MoU について

厳事務局長から香港にて CPGIS と GISA との間に MoU が結ばれたことを報告されました。MoU の具体化については今後個別事業ベースに行うと説明しました。

## 報告3 事務局より4-6月の入退会者を報告した。

### 懇談事項 学会運営の改善について

浅見会長より、ニューズレター82の「会長就任挨拶」に基づき、学会運営の改善方針が説明されました。それぞれの事項については各委員会、分科会、支部とも密に連携した上で、具体化の方法を検討するとしてしました。

### 閉会

予定されていた議事をすべて修了し、議長が17時10分に本理事会の閉会を宣した。

### 出席理事および監事

理事 浅見 泰司

理事 小口 高

理事 巖 網林

理事 小荒井 衛

理事 柴崎 亮介

理事 関根 智子

理事 玉川 英則

理事 寺木 彰浩

以上の決議を明確にするため、理事巖網林が本議事録を作成し、議長及び出席理事全員が記名押印する。

平成 24 年 7 月 23 日

一般社団法人地理情報システム学会

議長理事 浅見 泰司

出席理事 太田 守重

出席理事 小口 高

出席理事 巖 網林

出席理事 小荒井 衛

出席理事 柴崎 亮介

出席理事 関根 智子

出席理事 玉川 英則

出席理事 寺木 彰浩

出席理事 矢野 桂司

出席監事 大佛 俊泰

出席監事 吉川 真